

## 長野市総合計画審議会作業部会 会議概要（報告）

会議名	市民フォーラム21 第7回 環境部会	
日時	平成23年2月24日（木）午前9時30分から午前11時40分	
会場	長野市役所第一庁舎8階第一委員会室	
出席者	作業部会員 (敬称略)	志村雅由、山口智子、越 洋子、高木亜矢子、清水久美子、堀池政史
	関係課員	財政課、環境衛生試験所、環境政策課、廃棄物対策課、生活環境課、清掃センター、衛生センター、農政課、農業土木課、森林整備課、観光課、河川課、公園緑地課、農業委員会事務局、上下水道局総務課、配水管理課、サービスセンター、浄水課、業務課、下水道建設課、下水道施設課、企画課（事務局）

## I 会議次第

- 1 開会
- 2 部会長あいさつ
- 3 市民フォーラム21 第6回 環境部会 会議概要について ≪別添資料≫
- 4 第四次長野市総合計画 後期基本計画 施策の目標と主な取組について
  - (1) 政策2-1 豊かな自然環境の保全と創造 ≪別冊資料1≫
    - 211 総合的・計画的な環境対策の推進
    - 212 良好な自然環境の確保
  - (2) 政策2-2 資源が循環する環境共生都市の実現
    - 221 省資源・資源循環の促進
  - (3) 政策2-3 良好な生活環境の形成
    - 231 生活環境の保全
    - 232 上下水道等の整備
    - 233 緑化・親水空間の充実・創造
- 5 第四次長野市総合計画 後期基本計画に係る指標の設定方針について ≪資料1≫
- 6 第四次長野市総合計画 後期基本計画の策定工程表（大綱策定後）について ≪資料2≫
- 7 その他
  - (1) 第四次長野市総合計画 後期基本計画大綱について ≪別冊資料2≫
  - (2) 市民意見の聴取結果等について ≪資料3～5≫  
≪別冊資料3≫
  - (3) 今後の予定について
- 8 閉会

## II 会議の概要（主な決定事項、質疑等）

- 3 市民フォーラム21 第6回 環境部会 会議概要について  
資料のとおり確認した。但し、廃棄物に関する注釈について、再度、検討することとした。
- ①会議概要の3ページに「一般家庭、事業所、特に建設現場から出てくる…」とあるが、建設現場からのごみは不要物に含まれるのか。特にというわりには、注釈に反映されていない。  
⇒ 大量の廃棄物を長期間ため込む不適正保管の事例は、建設廃材が多い。

- ⇒ 説明を受けないと分からない。書いてあるものでイメージできるようにする必要がある。
- ⇒ 6月に施行される条例についての内容が注釈の中に含まれていないように思う。
- ⇒ 廃棄物とは何かという注釈を記載するとすると、汚物又は不要物といった説明になってしまう。
- ⇒ 現況と課題なので、廃棄物の不適正保管のイメージ、市民・事業者が何をするのかイメージできるようにする必要がある。「特に建設現場から出てくる…」といった文言を入れればイメージしやすいのではないかと。
- ⇒ 建設という特定の業種を入れるのは難しい。
- ⇒ 政策2-2は一般的な家庭ごみに関することであり、政策2-3は一般的なごみではないということを明らかにする、かみくだいた言い方にすべきである。
- ⇒ 注釈ではなく、方針や現況と課題で盛り込んでいくようにするのか。または注釈で盛り込んでいくようになるのか。注釈は、基本的には用語の説明のみとなる。今回は、意見があったので、単なる用語の説明だけでなく、不適正保管についても言及している。
- ⇒ 「廃棄物」への注釈はなくし、「廃棄物の不適正な保管」への注釈にしたらよいのではないかと。
- ⇒ 産業廃棄物は一般市民に関係がないように感じていたが、前回の説明で、市民にも責務があることが分かった。その部分も盛り込んでいくべきではないかと。
- ⇒ 別冊資料1の11ページの注釈の「良好な生活環境を損なう廃棄物の不適正処理が問題となっている」を現況と課題に記載してはどうか。
- ⇒ 廃棄物の注釈は下から2行目の「…れる。」までとし、現況と課題の1つ目にある「不適正保管」について注釈を付けてはどうか。
- ⇒ 確認になるが、廃棄物の注釈は下から2行目の「…れる。」までとする。現況と課題で不適正保管について記載する。そして、不適正保管について注釈をつけるということによいか。
- ⇒ 通報の責任についても触れてほしい。
- ⇒ あくまでも努力規定の話であり、記載するようなものではない。
- ⇒ 条例の詳細な説明については、別の手段がある。例えば、チラシ等で啓発し、市民に周知することができる。総合計画であるため、詳細を記載すると、バランスが悪くなる。
- ⇒ 「廃棄物」への注釈は残し、その注釈は、下から2行目の「…れる。」までとする。注釈のうち、「大量の廃棄物を長期間ため込むといった不適正保管」を現況と課題の1つ目に記載し、「大量の廃棄物を長期間ため込むといった不適正保管を解消するため、市民・事業者・行政がそれぞれ…」と変更したいがどうか。
- ⇒ 口頭では判断しづらい。
- ⇒ 事務局で再度案を作成し、提案する。

#### 4 第四次長野市総合計画 後期基本計画 施策の目標と主な取組について

##### (1) 政策2-1 豊かな自然環境の保全と創造

- ①施策211-01の主な取組①のながの環境パートナーシップ会議について、注釈はつけるのか。
- ⇒ 前期ではつけている。注釈をつけたらよいかどうかも併せて、書面にて提出してほしい。
- ⇒ 率先・実行する組織と限定的な書き方となっているが、一昨年に、立ち上げの時の趣旨をきちんと踏まえることとなったので、変えたほうが良い。
- ⇒ ながの環境パートナーシップ会議の幹事会で確認すべきである。
- ⇒ 3月に幹事会があるので、そこで図り、その結果をメールでお知らせする。
- ⇒ 注釈の中身については、作業部会で意見を言えるものではないので、メールで結果を知らせてもらい、作業部会としては、確認のみをする。

②施策 212-01 の主な取組⑤に関して、里山の保全がイメージできないのではないかと。

⇒ 確かにイメージがしにくい部分がある。里山の保全についても意見があれば書面で提出してほしい。

## (2) 政策 2-2 資源が循環する環境共生都市の実現

①施策 221-01 の主な取組①のライトダウン、また、主な取組③のバイオマスについても、注釈をつけたほうが良いのではないかと。

⇒ 注釈をつけることとする。

⇒ ペレット、省エネルギー、新エネルギーといったものも注釈が必要になってくるかと思うのだが、まとめて記載していくようになるのか。

⇒ 資料の体裁については、決定ではないが、前期基本計画と同様になる。各ページの欄外に注釈を記載するとともに、資料編として、全体としても記載していく。原則としては、従前記載していたものは記載することとなると思われるが、定着してきた用語は注釈をなくし、また、新しい用語は注釈を記載していくようになる。現在の視点の中で、書面にて意見を出してほしい。

②施策 221-01 に新エネルギー等の記載があるが、まきストーブはどういう位置づけになるのか。

⇒ 温暖化対策では有効な手段ではあるが、市街地では苦情の原因となり、施策に記載していくには難しいと考える。

③施策 221-01 の主な取組の②と③の違いが分からない。

⇒ 全ての取組は関連しているが、特に②は市で補助等の支援をし、市民にインセンティブを与えていくものを記載している。

## (3) 政策 2-3 良好な生活環境の形成

①施策 233-01 の主な取組④の生態系の連続性について、前回の作業部会で議論となったが、表現をどうするか。

⇒ 森林、街路樹や公園を面的につないで、緑のネットワークを形成するということから、「生態系の連続性の確保に向け」はいらぬのではないかと。

⇒ 地球上には色々なタイプの自然がある。森林、里山、河川など。それぞれその環境に適応した生物などが生息しており、生態系の多様性として表現されている。「生態系の連続性」の分かりやすい形として「緑や生物の生息環境の確保」という表現に変更することを提案したいが、どうか。

⇒ 施策 212-01 との違いはどうなるのか。

⇒ 施策 212-01 は、自然環境の保全である。施策 233-01 は、整備していく時の配慮となる。

⇒ 「森林や河川の緑・・・」から始め、整備をすることによって確保するということにはどうか。

⇒ 生物の多様性を図るという意味合いを残すため、コリドーという言葉を使用してはどうか。コリドーは専門用語なので、注釈を付けた上で使用する。

⇒ 書面にて意見を提出することとする。

②施策 231-01 の目標において、大綱まとめて整理した主な取組（参考）では、廃棄物処理事業者となっているが、産業を付け加えているのはなぜか。

⇒ 処理業者や処理事業者など、違いがあるのか。

⇒ 特に違いはない。産業廃棄物処理業者を処理事業者に修正してほしい。

- ⇒ 排出事業者はどうするのか。
- ⇒ 事務局で整理し、提案する。

③施策 233-01 の主な取組②において、公園の質の向上を入れてほしい。

- ⇒ 書面にて意見を提出することとする。

④施策 232-02 の主な取組①と全戸水洗化と主な取組②の水洗化率の向上について、違いが分からない。

- ⇒ ①の全戸水洗化は全ての家が下水道を使える状態にしたものである。②の水洗化率は実際に下水道を使った割合となる。
- ⇒ 一般市民に分かりやすい説明にしたほうが良い。意見を出すにあたって、分かりやすい説明にしたほうが、意見も出しやすい。
- ⇒ 表現を考え、事務局から提案する。